

# 工程's連携：日めくり工程表パッケージ 操作手順書

2024年10月

株式会社MetaMoJi



# 目次

1. 概要
2. 構成
3. ノートテンプレート一覧
4. 各ノートの利用方法、解説
5. チームフォルダへのプロジェクトID設定
6. 外部サービスへのログイン方法
7. トラブルシューティング

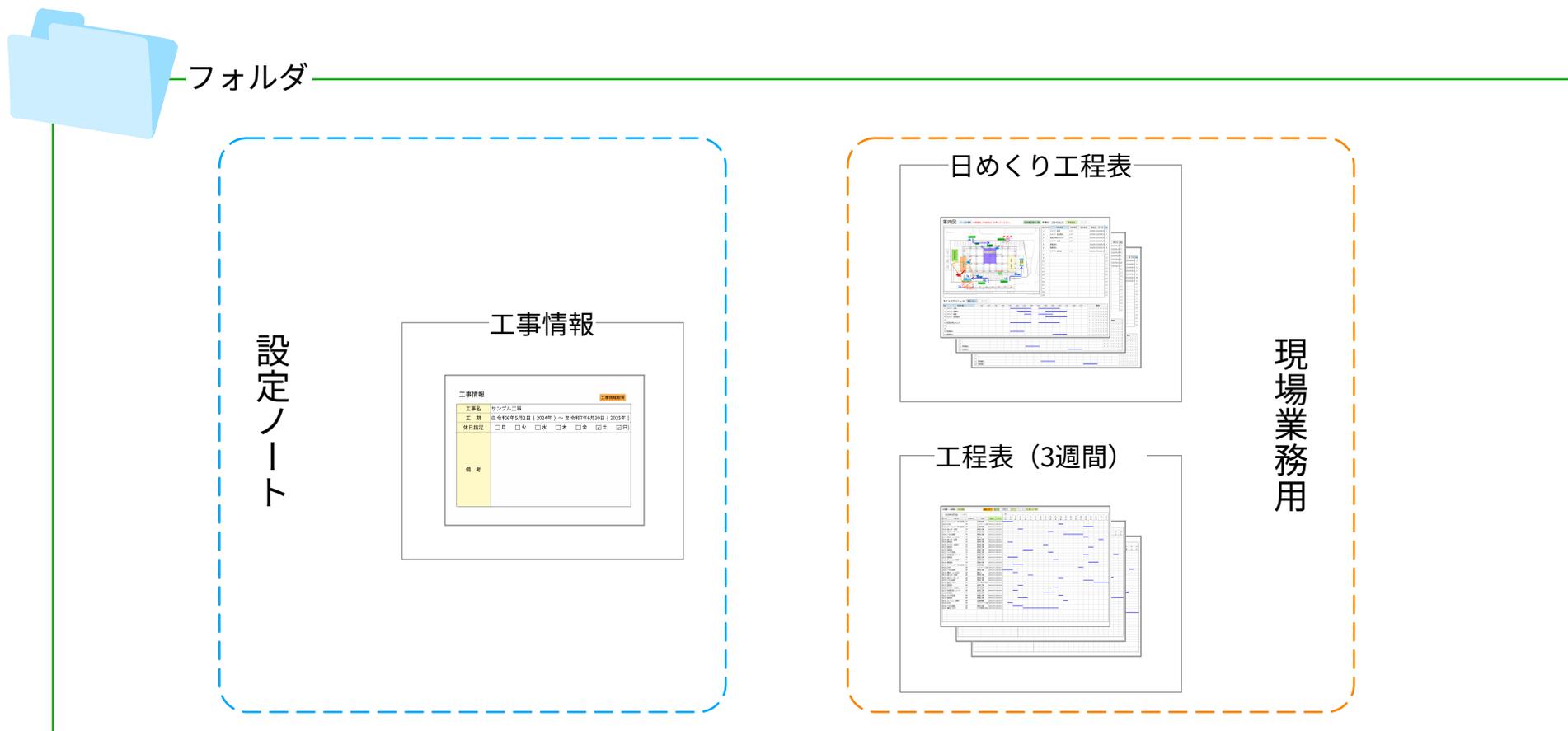
※工程'sクラウドおよびOCP（Orario Cloud Platform）は、株式会社ウェブアイの商標です。



## 2. 構成

チームフォルダ（工事案件）ごとに工程'sクラウドのプロジェクトを切り替えて運用することができます。

また、フォルダごとに工程表（3週間）の休日表示を切り替えられます。



準備業務

現場業務

## 3. ノートテンプレート一覧

パッケージに含まれるノートテンプレートの一覧です。  
日めくり工程表、3週間工程表を作成するフォルダ内にノートを作成して運用します。

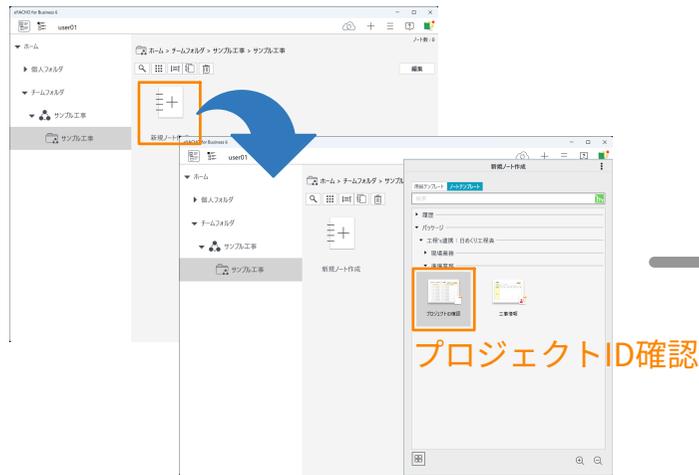


- ① プロジェクトID確認  
チームフォルダに工程'sのプロジェクトを設定するために一時利用します。（設定完了後は削除します。）  
👉「4（1）プロジェクトIDの確認」を参照
- ② 工事情報  
チームフォルダの工事情報を確認するために利用します。また、工程表（3週間）にカレンダーの休日表示の設定を行います。  
👉「4（2）工事情報の確認、休日設定」を参照
- ③ 工程表（3週間）  
近隣作業や上下作業、前後の作業予定を確認するための3週間分の工程表を作成します。  
👉「4（3）工程表（3週間）」を参照
- ④ 日めくり工程表  
1日分の作業工程を元に現場配置図等を作成します。  
👉「4（4）日めくり工程表」を参照

# 4. 各ノートの利用方法、解説

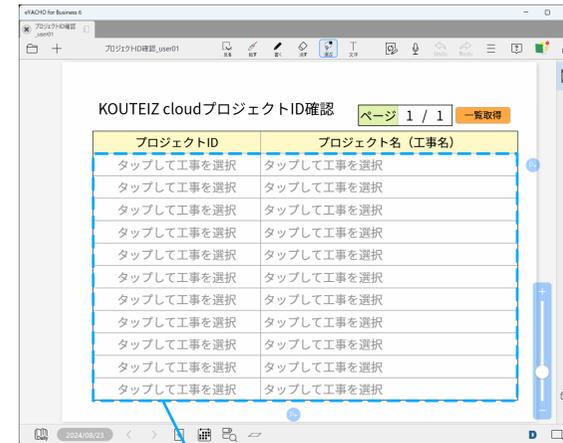
## (1) プロジェクトIDの確認

①新規ノート作成で、ノートテンプレート「プロジェクトID確認」を選択する。



②「一覧取得」ボタンを押下してプロジェクト一覧を更新する。  
 ③チームフォルダに設定したいプロジェクトIDを探す。

👉「5. チームフォルダへのプロジェクトID設定」参照



ログインしたOCPユーザーが参加しているプロジェクト一覧

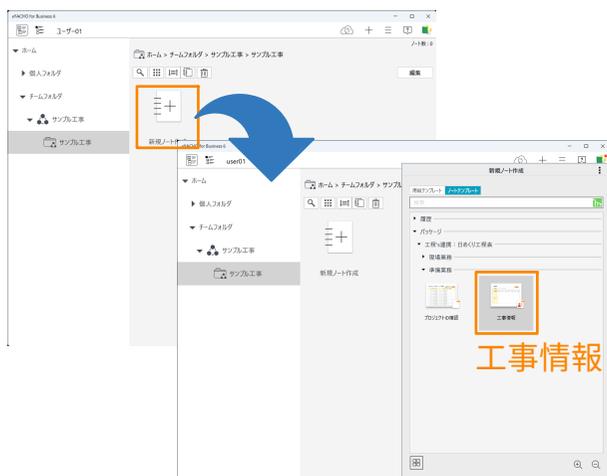
👉「6. 外部サービスへのログイン方法」参照

**確認** チームフォルダへのプロジェクトID設定が完了した後は、  
 ノートを削除しても問題ありません。

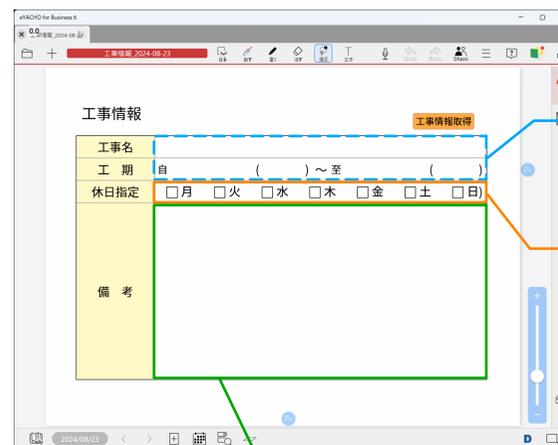
# 4. 各ノートの利用方法、解説

## (2) 工事情報の確認、休日設定

①新規ノート作成で、ノートテンプレート「工事情報」を選択する。



②「工事情報取得」ボタンを押下して「工事名」「工期」が想定したプロジェクトであることを確認する。  
 ③工程表（3週間）で休日表示する曜日を設定する。



工程'sクラウドに設定されたプロジェクト情報

工程表（3週間）の  
カレンダーの休日設定

工程'sクラウドに設定された備考  
 ※取得後、eYACHO上で閲覧したい  
 内容に編集可能

**注意**



ノートテンプレートを利用するためにはチームフォルダにプロジェクトIDの設定が必要です。

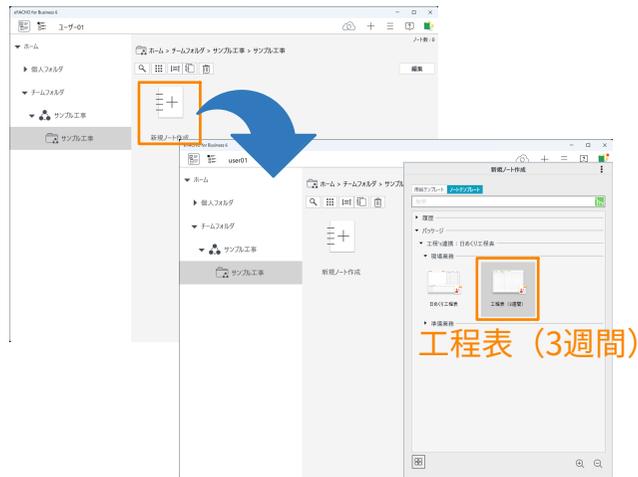


「5. チームフォルダへのプロジェクトID設定」参照

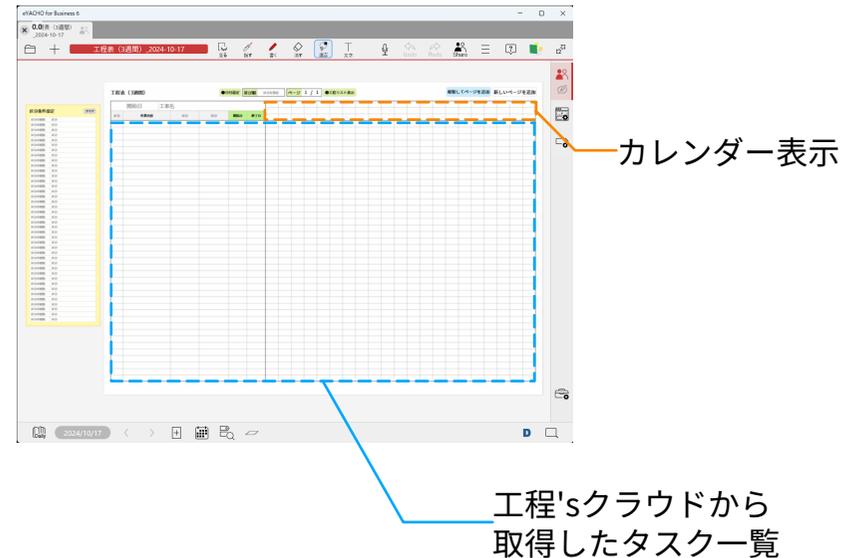
# 4. 各ノートの利用方法、解説

## (3) 工程表 (3週間)

①新規ノート作成で、ノートテンプレート「工程表 (3週間)」を選択する。



- ②開始日を指定して「①日付設定」ボタンを押下する。
- ③工程表の表示条件を設定する。(設定箇所は次ページ参照)
- ④「②工程リスト表示」ボタンを押下する。



ノートテンプレートを利用するためにはチームフォルダにプロジェクトIDの設定が必要です。

👉 「5. チームフォルダへのプロジェクトID設定」参照

👉 その他フォームの操作方法は次ページ参照

## 4. 各ノートの利用方法、解説

### (3) 工程表 (3週間)

The screenshot displays the 'eYACHO for Business 6' application window. The title bar shows '0.0表 (3週間) \_2024-10-17'. The main interface is a project schedule grid with columns for '開始日' (Start Date), '工事名' (Task Name), '作業内容' (Task Content), '開始日' (Start Date), and '終了日' (End Date). A sidebar on the left lists tasks, and a '区分条件設定' (Division Condition Setting) panel is open. A 'ページ' (Page) indicator shows '1 / 1'. Orange lines connect the '区分' (Division) column in the grid to the '区分条件設定' panel. A blue line connects the 'ページ' indicator to the page navigation controls. A purple line connects the '区分条件設定' panel to the task list in the sidebar.

指定することで作業リストの並び順を  
工程'sクラウドの「区分」に準じて変更します。  
※指定がない場合は開始日/終了日の昇順で表示します。

表示するページを切り替えます。  
最大ページ数を超えたページ番号が指定された際は、  
1ページ目を表示します。

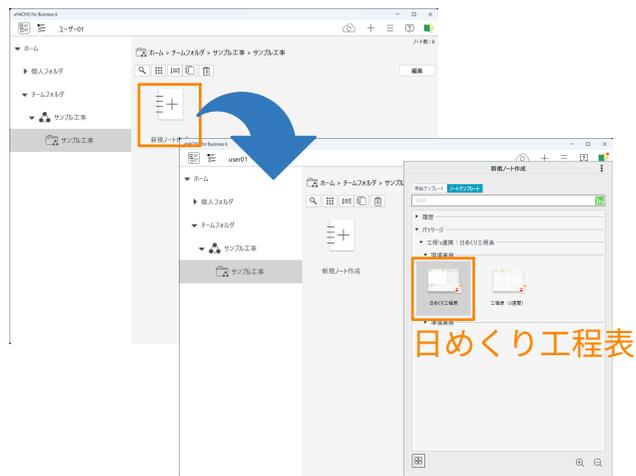
工程'sクラウドで設定した「区分」を  
作業リストに表示することができます。

タスクに紐づいた工程'sクラウドの「区分」を利用して  
作業リストの絞り込みを行うことができます。

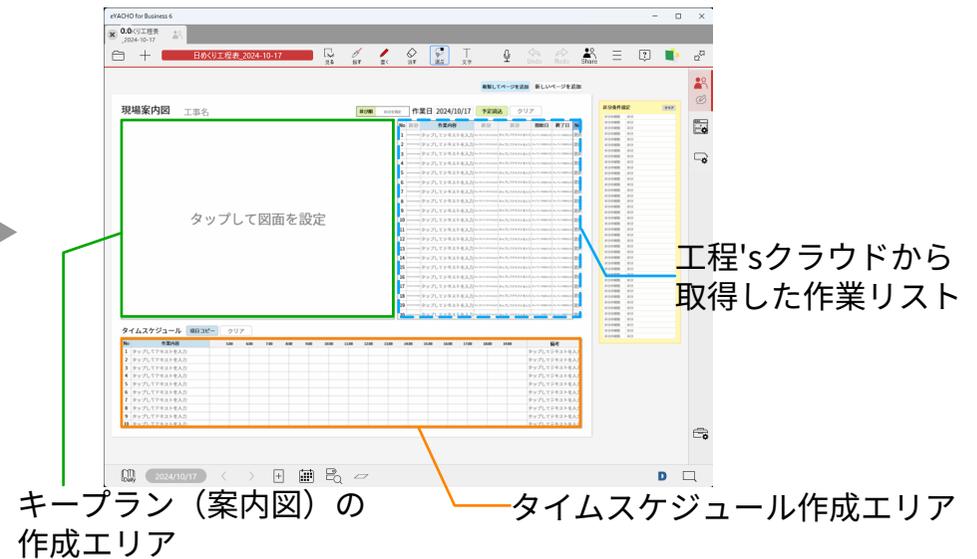
# 4. 各ノートの利用方法、解説

## (4) 日めくり工程表

①新規ノート作成で、ノートテンプレート「日めくり工程表」を選択する。



②作業日と作業リストの表示条件を設定する。  
(設定箇所は次ページ参照)  
③「予定読込」ボタンを押下する。



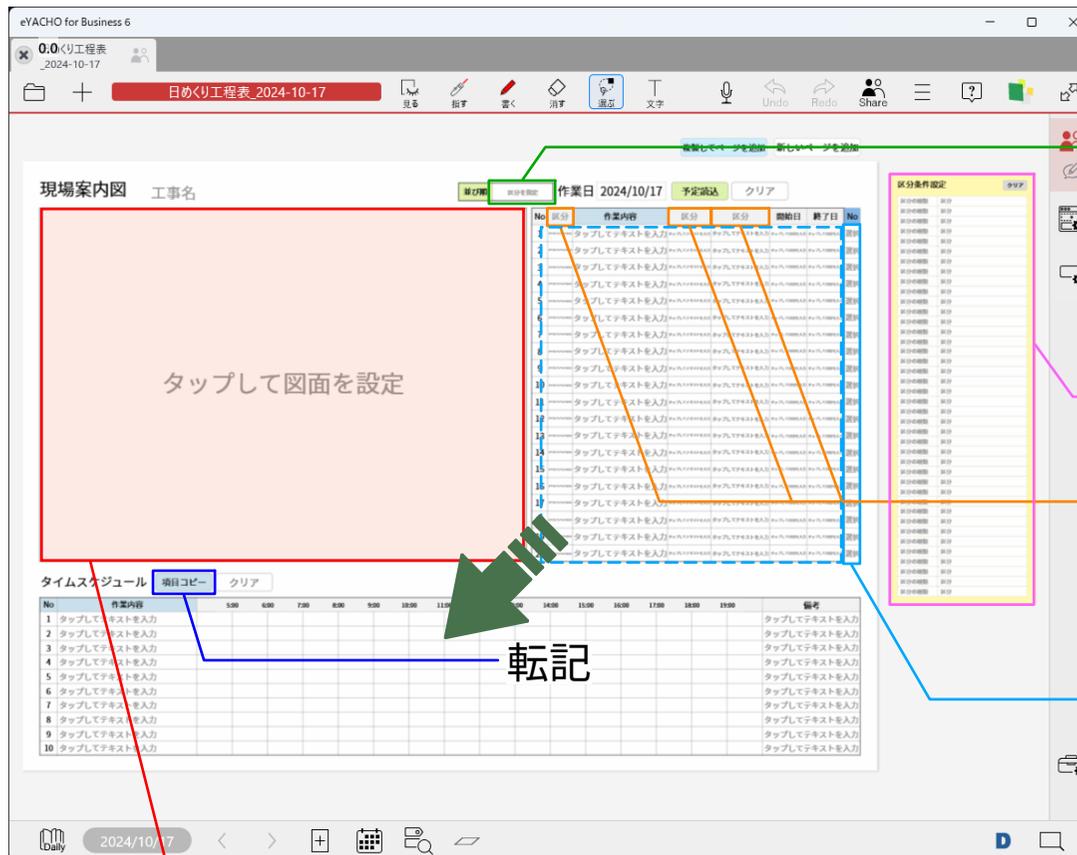
**注意**  ノートテンプレートを利用するためにはチームフォルダにプロジェクトIDの設定が必要です。

 「5. チームフォルダへのプロジェクトID設定」参照

 その他フォームの操作方法は次ページ参照

# 4. 各ノートの利用方法、解説

## (4) 日めくり工程表



指定することで作業リストの並び順を工程'sクラウドの「区分」に準じて変更します。  
※指定がない場合は開始日/終了日の昇順で表示します。

タスクに紐づいた工程'sクラウドの「区分」を利用して作業リストの絞り込みを行うことができます。

工程'sクラウドで設定した「区分」を作業リストに表示することができます。

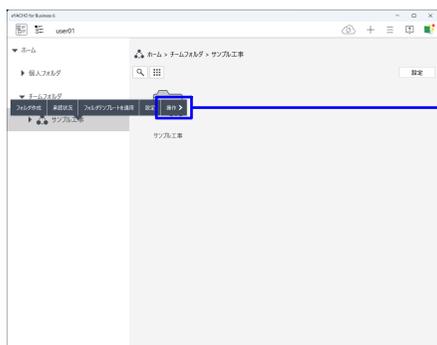
タイムスケジュールに転記する際に行番号を設定できます。

図面 (PDF、画像ファイル) を読み込んでキープランを作成します。  
図面ユニットに縮尺を設定することで、重機等の寸法設定したアイテムを利用して、現場配置図を詳細にシミュレートすることができます。

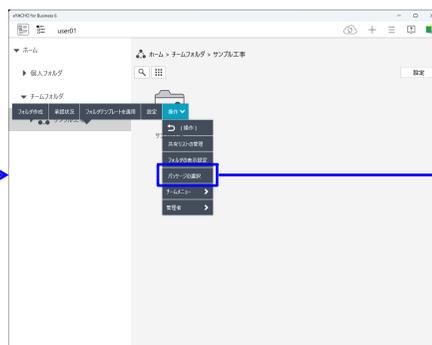
# 5. チームフォルダへのプロジェクトID設定

チームフォルダ（工事案件）ごとにパッケージパラメータの設定を行うことにより、工程'sクラウドのプロジェクトを切り替えて運用できます。

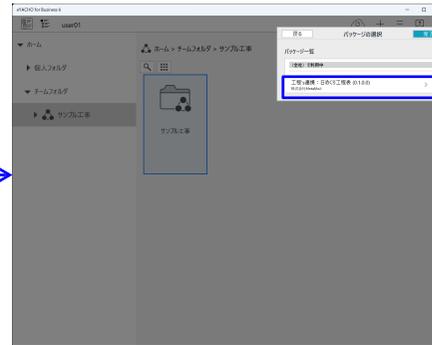
① コンテキストメニューの「操作」を選択します。



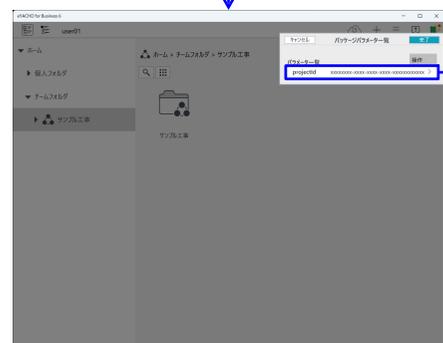
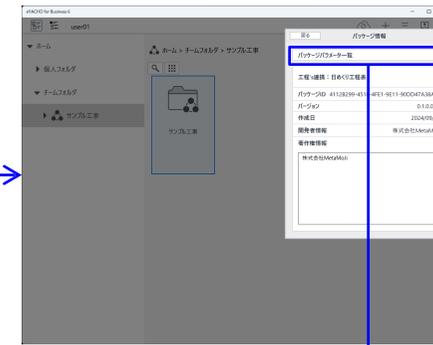
② 「パッケージの選択」を選択します。



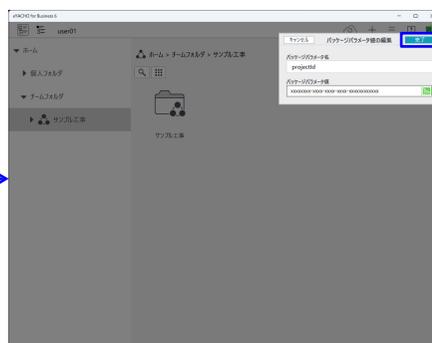
③ 「工程's連携：日めくり工程表」を選択します。



④ 「パッケージパラメータ一覧」を開きます。



⑤ 「projectId」を開きます。



⑥ 「パッケージパラメータ値」に工程'sクラウドのプロジェクトIDを設定します。

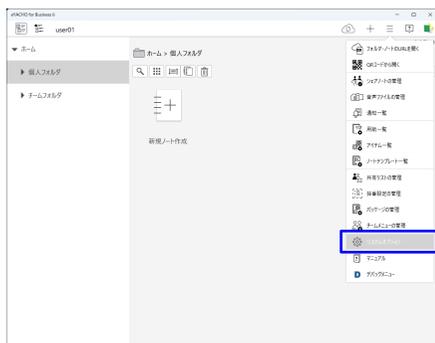
順にダイアログを「完了」で閉じて設定を完了させます。

**注意**  本作業はチームフォルダの「管理者」が実施する必要があります。

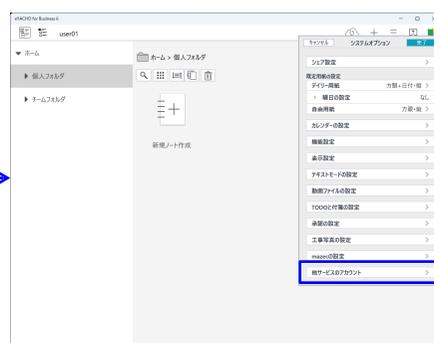
# 6. 外部サービスへのログイン方法

工程's連携を利用する際は、eYACHOからOCP（Orario Cloud Platform）にログインします。チームフォルダに設定したプロジェクトがOCPユーザーに割り当てられている必要があるため、工程'sクラウド側の設定も併せて確認することが必要です。

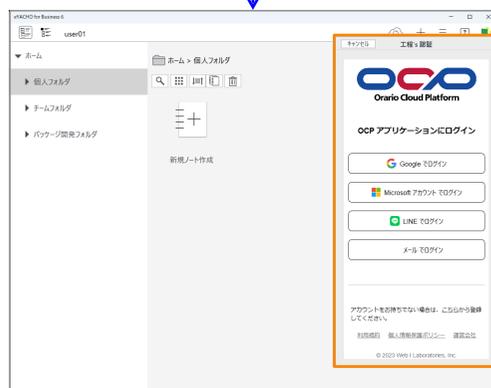
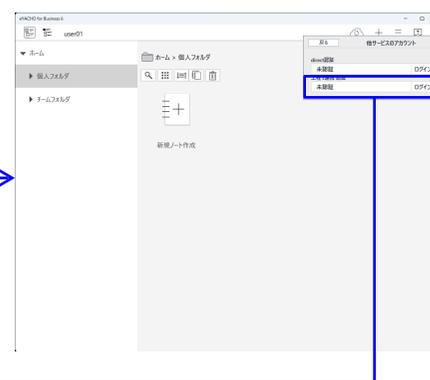
①三メニューからシステムオプションを開きます。



②他サービスのアカウントを開きます。



③「工程's 連携」認証を選択します。



OCP（Orario Cloud Platform）のログイン画面



確認 工程'sクラウドとOrario Cloud Platformの アカウント（OCPユーザー）は共通です。

④登録したOCPユーザーアカウントを利用してログインします。

## 7. トラブルシューティング

エラーメッセージが表示された際の原因と対処方法について記載いたします。

エラーメッセージ	原因と対処法
工程's連携 アカウントの認証が行われていません。 「システムオプション」の「他サービスのアカウント」で 認証後に実行してください。	OCP (Orario Cloud Platform) へのログインが行われていません。ログインした後に、再度操作を行ってください。
エラー ご利用中の環境ではこの機能はお使いいただけません。 管理者にお問い合わせください。	eYACHOにログインしているユーザーに、工程's連携に必要なスタンダードエディション以上のライセンスが付与されていないことが原因です。管理者に連絡し、ライセンス付与の申請を行ってください。
エラー このエラー コードに関連付けされたテキストが見つかりませんでした。サーバー名またはアドレスは解決されませんでした。	サーバーとの通信に失敗しています。通信状況の良い場所に移動して操作を行ってください。
エラー Http request failed. StatusCode=404	OCP (Orario Cloud Platform) の各種APIリクエストに失敗しています。チームフォルダに設定した工程'sクラウドのプロジェクトIDが適切であるか、ログインしたOCPユーザーに工程'sクラウドのプロジェクトへの割り当てが行われているかを確認してください。
エラー Http request failed. StatusCode=50x	50x系 (500や502等) のエラーはOCP (Orario Cloud Platform) のサーバーメンテナンス等が原因である可能性があります。しばらく時間を空けて、操作を行ってください。